

ナチュラルスーパーキナーゼ 摂取時の血流動態変化への影響

試験内容

1. 目的

納豆菌培養エキス NSK-SD (ナットウキナーゼ) 摂取時の血流改善効果の検証

2. 試験方法

空腹状態で摂取 20 分前から安静にし、摂取前に血流量を測定。試験食品を約 100 mL の水とともに摂取し、摂取後 40 分、80 分、120 分、180 分の血流量を測定。2 週間の間隔をあけた後、プラセボ (擬似) 食品で同人物に同様の条件で測定。

3. 試験対象者

30 ~ 40 歳代の健康な男女 15 名 (男 : 女 = 7 名 : 8 名)

4. 試験食品

試験食品 : ナチュラルスーパーキナーゼ 3 粒 (NSK-SD をナットウキナーゼとして 2,000 FU 配合)

プラセボ食品 : 擬似カプセル 3 粒 (NSK-SD の代わりに難消化性デキストリンを配合)

5. 測定方法

レーザー Doppler 血流画像化装置による両手中指の測定

(スキャニングによる画像での血流分布測定と時間を追って血流変化を計測)

6. 試験結果

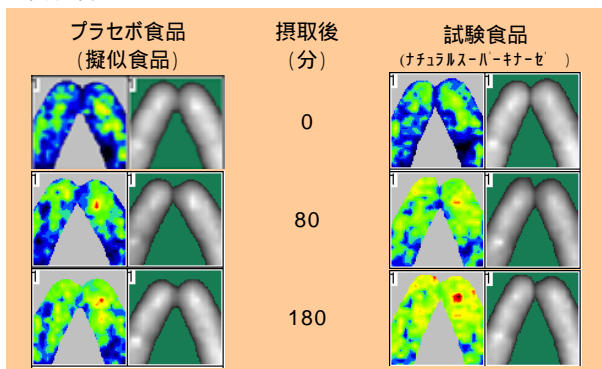
試験食品 (ナチュラルスーパーキナーゼ) 摂取群は、プラセボ食品摂取群に対し、血流変化量が大きく摂取後 180 分で有意な増加を確認した。また試験食品摂取群は摂取前と比較して摂取後 80 分、120 分、180 分で有意な血流変化量の増加を確認した。

(血流変化量が大きかった被験者 3 名の血流画像を示した。青 緑 黄 橙 赤の順に血流が多いことを示している。)

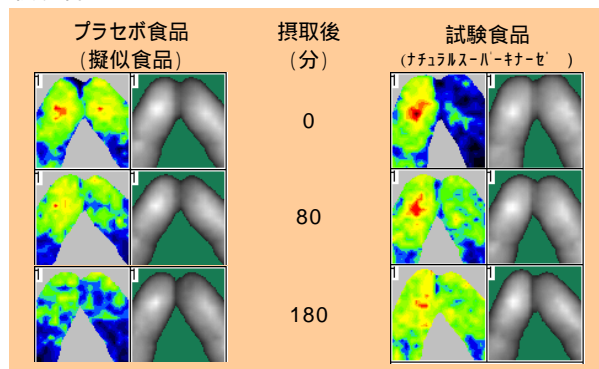
7. 結論

納豆菌培養エキス NSK-SD (ナットウキナーゼ) の摂取により、血流量が増加し、血流促進作用が確認された。この結果からナットウキナーゼが循環器系疾患や生活習慣病とその予備軍を対象とした血流改善サプリメントとして期待されるものと考えられる。

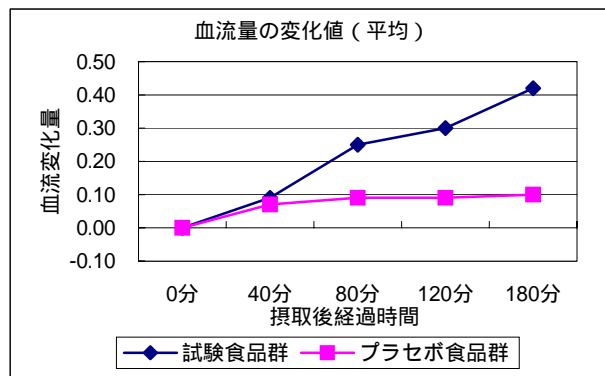
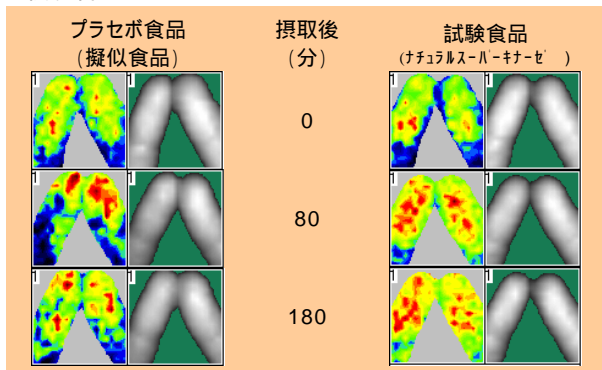
被験者 1



被験者 2



被験者 3



参考文献 : ナチュラルスーパーキナーゼ (NSK) 摂取時の血流促進改善作用 . *FOOD Style 21*. Vol. 10 No. 8 (2006)

